



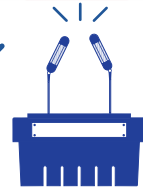
東京都議会議員（品川区選出） あべ 祐美子 通信 Yumiko Abe

プロフィール

あべ・ゆみこ：都議会立憲民主党。財政委員会委員。島しょ振興調査会事務局長。1964年東京生まれ。岡山大学法学部卒。地方紙記者、在ポーランド日本大使館勤務、教育専門紙記者を経て、2006年から品川区議（5期）。2021年から都議会議員。行政書士。品川消防団所属。

こんにちは、あべ祐美子です。
都議会第1回定例会の本会議で、一般質問を行いました。このうち国会議員の裏金問題をめぐる都民税に関する質問が、翌日の東京新聞に掲載されました。このほか、羽田空港事故や災害対策、教育問題などの質問を行いましたので、その一部をご紹介します。ご一読いただき、ぜひ都政へのご意見・ご要望をお聞かせください。

一般質問



都内国会議員に

都民税納税を促すべき

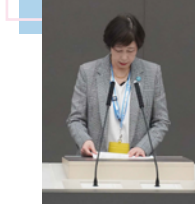
国会議員の裏金問題では、議員が裏金を所得として申告していないことが所得税の脱税に当たると指摘されています。地方税（都民税+市区町村税）の税額は、課税所得額に連動するため、所得を少なく申告していれば、**都民税も本来納めるべき額より少ない額しか納めていないこと**になります。私は、このことを都に指摘したうえで「**税の公平性の観点から、都民税の納税を求めていくべき**」と都に対応を求めました。これに対して主税局長は「引き続き適正公平な税務行政の執行に努めていく」と答えるにとどまりました。この質疑は、翌3月1日付の東京新聞にも掲載されました（=写真左）。

都民税



←東京新聞（2024年3月1日付）に掲載されました。
記事全文はコチラ→

スクールカウンセラーの雇い止め見直すべき



この春、学校で子どもたちや保護者の相談にあたる心理の専門家である**スクールカウンセラーが、ベテランを中心に大量に雇い止め**になります。“会計年度任用職員”という、自治体特有の非正規労働制度は、民間以上に不安定な制度です。「雇い止めを見直して安定した雇用形態にすべき」とただしましたが、教育長（写真左）は制度の説明をするにとどまりました。

スクールカウンセラー

羽田空港の安全性確保を

羽田空港で1月2日、滑走路上で航空機同士が衝突、炎上する事故が起きました。羽田空港は、井桁状の滑走路で慎重な運用が必要にも関わらず、都心上空ルートなどで極限まで便数を増やしています。国全体でもこの10年間で旅客機の発着数は2割増えましたが航空管制官等の定員は2割削減され、現場から悲鳴が上がっています。しかし東京都は今後もさらなる増便を見据えています。そこで小池知事に対し「**羽田空港のセーフティマネジメントに対する東京都の役割と責任をどう考えているか**」とただしましたが、「**国の責任と判断で行われている**」と局長が答えるにとどまりました。羽田空港の安全性が脅かされれば、東京都の生活にも経済にも大きな打撃です。東京都は国に任せきりでいいとは思えません。

羽田空港事故

トイレカーの所有や自治体支援検討を

能登半島地震では、被災地でのトイレ問題が注目されました。トイレが使えないことは、被災者の健康や被災地の衛生状態に大きな悪影響を与えます。しかし、トイレカーを所有する自治体はまだ多くありません。「**東京都としてトイレカーを所有するとともに、都内自治体が所有しやすい仕組みを検討すべき**」と質問。都からは「**総合的なトイレ対策を実施する**」との答弁がありました。併せて、近年の災害で活用されているトレーラーハウスについて、関係団体と防災協定を結ぶことなどを提案。「**事業者団体へのヒアリング等を行い、対応を検討**」との答弁がありました。このほか、災害対策としての母乳育児の優位性について広報することなどを求めました。

災害対策

都政アンケートにご協力ください
WEBでも回答を受け付けています



郵便はがき

料金受取人払郵便

大崎局 承認 5866

品川区東五反田 2-20-2-501
あべ祐美子事務所行

差出有効期間 令和8年2月14日まで (切手不要)

該当する箇所に○をつけてください
年代 ⇨ ~10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代~

よろしければ、下記もお書きください。都議会報告やイベント等のご案内をいたします。

ふりがな	
お名前	
〒	-
ご住所	
TEL	() -
携帯	() -
Eメール	

一般質問 (続き)

歴史を踏まえたまちづくりを

品川浦地区の開発を進める場合は、歴史と文化を踏まえ地域とともに十分議論する必要があるとして、都の現在の立ち位置と今後の方向性を尋ねました。都からは「地域特性を生かした地元中心のまちづくりが進められるよう、誘導していく」との答弁がありました。また、地域内に営業所がある都営バスへの影響も質問。「乗客や事業運営に支障をきたさないことが前提」と答えました。

品川浦の再開発



文書質問

都議会には、一般質問を行わない議員も文書で質問できる「文書質問」という仕組みがあり、私はほぼ毎定例会、出しています。前回の定例会でおこなった文書質問と答弁の一部をご紹介します。

品川区立御殿山小学校西側の交差点への信号機設置の検討状況と設置の見通しは。

A. 西側道路の拡幅工事終了後に信号機を設置する予定だが、ビル建替え工事が遅延しており、工事の進捗に合わせてできるだけ早く設置できるよう連携して取り組む。

パーキングメーターのキャッシュレス化の方向性は。

A. 令和7年度中の機器の開発及び導入を目指し、関係事業者等と検討を進めている。

東京港と伊豆諸島を結ぶ貨客船は、定期ドックや故障時には運休となり、地域生活や経済にしばしば支障をきたしている。体制強化に向けた支援の充実を検討すべき。

A. 島しょ地域と本土を結ぶ定期航路は必要不可欠。都は、国と連携して運航事業者の欠損額に対し補助を行っている。今後も航路事業者の支援を着実に実施していく。

困難を抱える女性への多様な支援を

困難な問題を抱える女性を支援するための、女性支援新法がいよいよ今年4月から施行されます。取り組みへの決意を都に質問し、「現在策定を進めている基本計画案に、多様な支援を切れ目なく提供することや若年女性への支援、相談体制の強化を盛り込んでいる。また特定妊婦や出産後の母子支援強化のため、民間団体を支援する」などの答弁がありました。また、都内の医療機関が計画している、内密出産や「赤ちゃんポスト」についての都の対応への質問では、「内容について説明を受けている」との答弁がありました。

女性支援新法

人工芝流出のガイドライン策定を

マイクロプラスチックの海洋流出の原因の一つである人工芝は、公共のスポーツ施設や公園などが主な排出者です。流出防止対策のガイドライン策定を求めましたが、環境局長は「国等がガイドラインを作成、周知している」と答えるにとどまりました。

人工芝流出対策



会派代表質問(抜粋)

都議会立憲民主党からは幹事長の西沢圭太都議が質問に立ちました。その一部をご紹介します。

カスタマーハラスメント対策条例

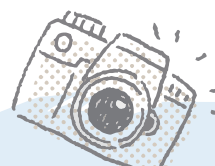
昨年9月の代表質問で、カスタマーハラスメントから働く人を守る条例を早急に作ることを提案、「都議会立憲東京ビジョン」でも知事に早期の条例制定を求めた。都としてカスタハラ対策条例を提案すべきと考えるが見解は。

A(知事). カスタマーハラスメントの防止に向けた理念を明確な形で示し、対応のよりどころとなる条例の制定を検討するとともに、実効性を確保するガイドラインもつくっていく。

フリースクールへの支援

これまで代表質問に立つたびに、フリースクール支援を求めてきた。6年度予算案では、児童生徒へ授業料として月額2万円の支援などが計上された。予算拡充は歓迎するが、都外では4万円を上限に支給している自治体もあり、さらなる拡充を進めるべきだが見解は。

A(子供政策連携室長). 来年度から、フリースクール等の利用料に対する助成制度や、フリースクール等に対する補助制度を創設する。



会派の活動から

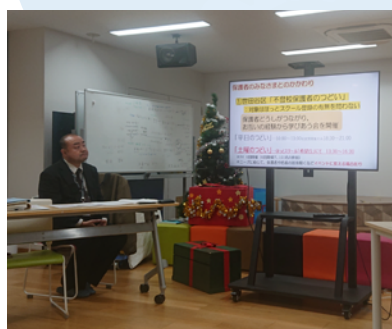
新宿・歌舞伎町「ト一横臨時相談窓口」を視察

さまざまな背景を抱えて新宿・歌舞伎町に集う若者たちの居場所として、東京都が1月末に試行的に開設した「ト一横臨時相談窓口」を、会派有志で視察しました。Wi-Fi や軽食などを備え、専門スタッフが悩みごとの相談にも応じます。行政によるアウトリーチの第一歩であり、運用上の課題をつかむ意味でも評価できますが、さすがに1週間の開設では“居場所”にはなりません。常設化を強く求めました。→新年度予算案に、常設の相談窓口開設が盛り込まれました!



世田谷の青少年交流センターを視察

世田谷区船橋にある青少年交流センター「アップス」を視察。若者が安心して自由に過ごす居場所であり、社会とつながる仕掛けも豊富。ユースワーカーや学生ボランティアも大勢いて、自律的な運営が印象的でした。同じ施設内には、公設民営のフリースクールもある複合施設。若者支援の形として大いに参考になりました。



都政アンケート

防災についてみなさまのご意見を伺います。いただいたご意見は、今後の議会活動に役立てていきます。ぜひご協力ください。

【防災について】

① 自然災害に対して不安を感じていますか?

- 地震 強く感じる ある程度感じる あまり感じない 感じない
津波・高潮 強く感じる ある程度感じる あまり感じない 感じない
風水害 強く感じる ある程度感じる あまり感じない 感じない
火山噴火 強く感じる ある程度感じる あまり感じない 感じない
その他の災害 ()

② どのような不安を感じていますか?

Text input box for question 2.

③ 東京都にどのような防災対策を望みますか? 該当するものを選んでください。

- 家屋の耐震診断・耐震化補助 電柱地中化 上下水道の耐震化
 水や食料など備蓄の確保 避難所の環境向上
 市区町村の防災対策への支援
 町会やマンションの備蓄品等購入補助 防災イベントの実施
 その他 ()

④ 東京都政やあべ祐美子の活動についてご意見をお寄せください。

Text input box for question 4.

あべ祐美子事務所 皆様の都政へのご意見・ご要望をお気軽にお寄せください!

〒141-0022 品川区東五反田2-20-2-501

TEL: 03-3441-9664 E-mail: info@abeyumiko.com

あべ祐美子 検索